

動物実験に関する自己点検・評価報告書

帝塚山学院大学

平成 3 0 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

| |
|---|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p> |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>帝塚山学院大学動物実験規程</p> <p>帝塚山学院大学動物実験委員会規程</p> <p>動物実験計画書 様式 1-1、動物実験実施者申請書 様式 1-2、実験計画審査数一覧、動物実験結果報告書 様式 2、動物実験施設設置（新規・変更）承認申請書 様式 3、実験室承認申請書 様式 4、帝塚山学院」大学動物室飼育利用マニュアル</p> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>期間内規定が適正に定められている。</p> |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p> |

2. 動物実験委員会

| |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。</p> |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>帝塚山学院大学動物実験規程</p> <p>帝塚山学院大学動物実験委員会規程</p> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験管理委員会が適正に設置されている。帝塚山学院大学動物実験委員会は、文部科学省基本指針で定められた 3 種の属性を有する 4 名の委員（委員長 1 名及び副委員長各 1 名及び 2 名の委員）で構成され、提出された動物実験計画書の審査及び本学動物実験に関する内容全般について審議・決定し、学長に報告している。</p> |

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

帝塚山学院大学動物実験規程、帝塚山学院大学動物実験委員会規程、動物実験委員会名簿
H29年度動物実験申請書、審査結果、審査結果通知書、動物実験終了報告書、動物実験の自己点検票

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

帝塚山学院大学動物実験規程に基づき、申請された動物実験計画書を動物実験委員会が審査し、学長より承認された動物実験のみ実施できる体制となっている。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験委員会は、「申請者より提出された動物実験結果報告書」について、計画通りに行われたか、問題はなかったかなどの点について書類として記録する。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

帝塚山学院大学動物実験規程
29年度動物実験申請書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

平成 29 年度分の動物実験申請書に該当する実験はなく、また、「帝塚山学院大学動物実験規程」に安全性に注意を払うべき実験（物理的、化学的に危険な材料、病原体、遺伝子組換え動物を用いる実験）は実施できない旨が明文化されている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

帝塚山学院大学動物実験規程 飼養保管施設・動物実験室設置承認番号 施 29□ 01（飼養保管施設）及び施 2902（動物実験室）に関する設置申請書、現地調査報告、審査報告、結果通知書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

帝塚山学院大学動物実験規程、帝塚山学院大学動物飼育室利用内規をもとに、基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制が整っている。本学動物施設では、マウス及びラットの SPF 動物を飼養保管ができることにしている。動物実験の経験を有する実験動物管理者により、日常的に施設及び動物飼養保管の管理運営を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物室前において使用している入退室記録簿に搬入・搬出の動物数、及び温度・湿度等の記録欄を新たに設けることで、実験動物搬入・搬出の管理を徹底する。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

| |
|--|
| 1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 帝塚山学院大学動物実験規程 帝塚山学院大学動物実験委員会規程 動物実験委員会名簿、動物実験計画書、動物実験委員会議事録、審査結果の通知、動物実験結果報告書 |
| 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 帝塚山学院大学における動物実験の実施に関する規程」に基づいて適正に役割を果たしている |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。 |

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

| |
|---|
| 1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 帝塚山学院大学動物実験規程 帝塚山学院大学動物実験委員会規程 平成 29 年度動物実験申請書、審査報告、審査結果通知書、動物 実験終了報告書、動物実験の自己点検票 |
| 3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 帝塚山学院大学における動物実験が、立案、審査、承認、結果報告を通して、適正に実施されている。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 |

該当なし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「帝塚山学院大学動物実験規程」、H29 年度動物実験申請書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の安全管理を要するような動物実験は実施できない旨が「帝塚山学院大学動物実験規程」に明文化されている。また、動物実験申請書にも該当する実験はない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

帝塚山学院大学動物実験規程、動物実験飼養保管手引き、実験動物飼養保管記録簿、動物導入時の微生物検査成績、動物実験結果報告書、実験動物飼養保管状況の自己点検票

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

帝塚山学院大学動物実験規程及び帝塚山学院大学動物飼育室利用内規に基づいて、基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制を整えている。帝塚山学院大学動物実験委員会は委員会規程を設け、動物実験の経験を有する実験動物管理者により、日常的に動物飼養保管の管理運営を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

実験動物の健康状態や飼養保管期間などを考慮して微生物モニタリングの平成 30 年度中の導入の検討。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管施設・動物実験室設置承認番号 施 29□ 01 (飼養保管施設) 及び施 29-02 (動物実験室) に関する設置申請書、審査結果通知書、動物実験管理委員会による動物飼育・実験室視察時の点検票、入退出記録、実験動物飼養保管状況の自己点検票、温度・湿度等記録簿、害虫検査記録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

施設等の維持管理が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験教育訓練の記録及び教育訓練資料

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

毎年動物実験教育訓練を行っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

人獣共通感染症に関することが、毎回の教育訓練の内容に必ず含まれるよう心がける

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験に関する自己点検・評価報告書 帝塚山学院大学ホームページ上の情報公開サイト

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

自己点検・評価、情報公開に関して適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

平成 30 年に実施する予定の外部検証の結果を平成 31 年度に公開する予定。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。